

5月7日（木）待ち遠しかった令和2年度入学式が行われました。今年は、新型コロナウイルス感染拡大のため、3月2日から学校が臨時休業となり、4月8日予定だった入学式も昨日の5月7日へと延期となりました。外出自粛の連休明けということでしたが、快晴のもと、無事入学式を迎えることができました。例年と違い、在校生（2～6年生）がいない、来賓の方々がないという少し寂しい形でしたが、育友会会長様をご来賓にお招きして、3密を防ぎながら入学式を挙行することができました。

連休前の5月1日に、先生たちが半日かけて準備してくれた体育館や1年生の教室はきれいに飾られ、会場いっぱいにお祝いの気持ちがあふれていました。

さて、入学式では、一人一人前後の間隔をとりながら入場し、たくさんの方から大きな拍手で祝福されました。担任の森本先生に名前を呼ばれると、一人一人、元気よく返事ができました。話を聞く態度も立派で、30分間の式でしたが、集中してがんばることができていました。例年だと、お兄さんお姉さんたちから元気な声での校歌のプレゼントがありますが、学校再開までもうしばらく待っててください。

入学式が終わると、新入生は1年教室に移動して、担任の森本祥恵先生から大切なお話を聞き、その後高柳先生の読み聞かせもありました。

体育館では、校長からこの難しい時代を乗り切るための学校運営へのご支援ご協力をお願い、育友会1年学年委員の選出、担任から臨時休業中の登校日、集団登校で来ること、持ち物などの説明がありました。

ひと家族ごとに順番に入学式看板の前で記念写真を撮って、帰路につきました。



健康状況確認 1



健康状況確認 2



入学式練習



新入生退場 1



新入生退場 2



読み聞かせ



育友会投票



家族で記念写真

### 入学式での話

三つの約束を守って素敵な1年生になりましょう！

一つ目は「あいさつと返事ができる子になる」

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」…元気のいいあいさつや「はい」とはっきり返事のできる素直な子になりましょう。

二つ目は「お話がしっかり聞ける子になる」

先生の顔を見てしっかり話を聞きましょう。これから始まるいろいろな勉強がよく分かります。そして、自分のことは自分でできるようになります。

三つ目は「命を大切にすること」

新型コロナウイルス感染症にかかりません。交通事故にあいません。友だちと遊ぶ時に、ふざけて大ケガをしません。安全に十分気をつけます。命は一つ、自分の命は自分で守ります。

新入生が御陵っ子として、校訓「のぞみ大きく 心やさしく たくましく」を目指して成長できることを心から願っています。

新型コロナウイルス感染拡大が鈍化してきたように感じますが、「福井県緊急事態宣言」は継続されています。本日も登校日（90分）だけで、来週以降は週1回（3時間）の登校日しかありません。学校再開はもう少し先のこともかもしれません。臨時休業が解かれ、制限のかかる中でも授業を行うことができるようになってほしいと願っています。そのためにも、この感染症に「うつらない」「うつさない」ことがとても大切で、そのためにできることをしっかり考え、意識して行動していくことが大事だと思います。本日、お子さんに「布マスク」を配布しました。布マスクや紙マスクなど上手に使いながら、マスク着用を続けていけるようお願いいたします。○今後、予定の変更や追加の連絡など、必要な連絡については、一斉メールおよび学校ホームページ（<https://goryousho.jimdofree.com/>）への情報掲載などによりお知らせいたします。☆お子さんのことや学校生活のことで気になること、分からないことはいつでもご連絡ください。